

負担金検証調書【令和7年度交付分】

1 負担金の予算決算等について

負担金の名称	愛知県観光協会・観光キャンペーン推進事業負担金			市の担当部課	経済環境部観光課			問い合わせ先	0568-44-0342
負担金の金額	予算額	745,000	円	当初交付額	745,000	円	決算額	745,000	円
								前年度決算額	745,000

2 負担金の交付先について

交付先の状況	名称	愛知県観光協会・観光キャンペーン推進事業			(法人格の有無)	有	代表者	安藤 隆司		所在	名古屋市	
	構成団体	一般社団法人愛知県観光協会										
	設置の根拠	一般社団法人愛知県観光協会定款										
	意思決定の方法	重要な案件は理事会にて判断を仰ぐ。										
事務局の体制等	所在	名古屋市中村区名駅四丁目4番38号					代表者	会長 安藤 隆司				
	事業資金の管理責任者		一般社団法人 愛知県観光協会会長				事業資金の管理者	一般社団法人愛知県観光協会事務局長				
	契約、支出 決裁の方法	(事務局が市である場合) 市のルールに準じているか？				完全準拠でない 場合の内容等						
		(事務局が市でない場合) 具体的に記述			決裁行為として、愛知県に準ずる						証拠書類 の有無	有
	事業資金等の保管方法		金融機関にて預け入れ									

3 負担金の対象となる事業等について

事業内容 (事業の全体像)	愛知県内に国内外観光客を誘致して観光の振興を図り、愛知県の産業経済の発展及び文化の向上、並びに県民の福利の増進に資すること。
	(犬山市の役割)
事業実績 (具体的な手法)	各種観光展での観光PR、メディア活用事業(広告宣伝)、インバウンド対応
負担金を交付して 市が得たメリット	愛知県観光協会が多くの市町等を取りまとめ大規模で広域な観光振興施策を展開。本市への大きな誘客に繋がっており特別な利益を得ている。

4 負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額(当初支出額)		745,000 円		精算の有無		無		精算(返還)額		0 円		精算後の負担金の額		745,000 円			
負担金の対象となる全体事業費(精算がある場合は精算前の額)				収入額		1,528,143,598 円				支出額		1,524,674,236 円		余剰額		3,469,362 円	
構成員の負担割合(根拠)			会員数431団体														
余剰額が発生した場合の取扱い			次年度へ繰越										繰越額		3,469,362 円		
交付先における収入の状況(精算前の額)			受取会費58,458千円、事業収益1,449,750千円、受取負担金7,184千円、受託事業収益11,227千円、繰入金収益1,260千円、雑収益263千円														
交付先における 支出の状況	項目	予算(当初支出時の想定)				決算(実績)											
		積算等		金額		積算等		金額		契約の方法、相手方等							
	事業費	誘致宣伝、観光振興、国内誘客、海外誘客		1,456,318,700 円		誘致宣伝、観光振興、国内誘客、海外誘客		1,517,987,401 円		一般競争入札、指名競争入札、随意契約							
	管理費	人件費		6,683,300 円		人件費		6,686,835 円									
		合計				1,463,002,000 円				1,524,674,236 円							
		積算がない場合の特記事項															

5 負担金の検証について

検証年度	令和9年度実施予定	検証内容	事業内容、実績効果を精査しながら団体参画継続の必要性を含め検証する。
------	-----------	------	------------------------------------